

平成22年度第5回 鳥取市総合企画委員会・会議概要録

1. 日 時 平成22年12月8日(水) 10時00分～11時15分
2. 場 所 鳥取市役所本庁舎6階 全員協議会室
3. 出席委員 壱岐 文彦、池原範雄、尾崎 直美、下石 義忠、徳田 昌子、徳中 由美子、西村 賀代、西村 陽子、福島 明、福山 裕正、藤縄匡伸、細井 和江、水野 由久、道上 正規(委員長)、森原 昌人、吉弘憲介、(16名)
(敬称略 50音順)
4. 欠席委員 近藤 儀徳、佐々木 紀久子、藤沼 康実、森本幸子、(4名)
(敬称略 50音順)
5. 鳥 取 市 市長、副市長ほか各部長(監・局)、行財政改革課(事務局)

6. 会議概要

(1) 開会(田中行財政改革課長)

(2) 市長あいさつ

<要旨>

- 第5回の総合企画委員会に参加いただき、お礼申し上げます。委員の皆さまには、これまで審議を重ねていただき大変感謝している。
- 総合計画策定の最終段階において、市庁舎整備が今後の課題として残っている。市庁舎の耐震化に端を発し、市庁舎の新築・統合という流れができつつあるが、最終的には現在集計中の市民アンケートや候補地の調査などを通じ、整備の形が見えてくることになる。
- 今後の方向付けについては、市民の皆さまやマスコミ等から積極的な情報提供を求められており、市としてもそれに応えられるようにしていきたい。
- 市庁舎の整備は大きな課題であることから、第9次鳥取市総合計画策定にあたり、盛り込む必要がある。
- 市庁舎の整備について、第9次鳥取市総合計画には財政推計では配慮しているものの、具体的な記載内容については、市議会の議論を経て決める必要があることから引き続き市庁舎の記載は調整を行う必要がある。
- また、本計画策定にあたって市民との協働のまちづくりを進める中で、多くの市民に参画いただきお礼を申し上げます。
- 具体的には、市民アンケート(平成21年9～10月実施)や市民まちづくりワークショップ(平成22年7～9月)を開催し多くの協力をいただくとともに、まちづくりフォーラム2010(平成22年10月)では、本委員会の道上委員長にはコーディネーターを、西村委員には司会者としてご協力をいただき、実施することができた。感謝申し上げます。
- 10～11月に実施した市民政策コメントでは、市民の皆さまから多くの意見をいただいております。このことについても本日、ご議論をいただきたい。
- 第9次総合計画の実施計画については、3カ年の計画を作成することとしているが、このことについても併せてご議論をいただきたい。
- 合併後、すでに6年を過ぎ、本計画を進める期間に10年を経過することから、市町村合併後の一区切りを迎える段階にさしかかる。このため、地域審議会から市町村合併時に作成した新市まちづくり計画の実現に向けた要望が出るなど、多くの期待が寄せられており、この計画に盛り込まれるよう配慮している。計画策定後は、内容を広

くPRし、市民といっしょにまちづくりを進めたい。

○最後に答申案をまとめるにあたり、皆様に感謝を申し上げるとともに、今後、実施にあたり最大限の努力をお約束することを申し上げたい。

(3) 道上委員長あいさつ

<要旨>

○第5回の総合企画委員会に参加いただき、お礼申し上げます。

○本日は、皆さんの意見や市民政策コメントの結果を踏まえ、市長に対する答申を作成する予定としている。

○事前に資料を確認したが、市民政策コメントでは100件余りの意見をいただき、もう少し頑張れという意見も見受けられたものの、全体的としては比較的、好意的であったと感じている。また、皆さんの意見ももちろん本計画に盛り込まれている状態である。

○この計画は、もっと書き込んでほしいという意見があるものの、比較の見やすく、しかも箇条書きでコンパクトにまとめられ、わかりやすいと感じている。ただ、実行の段階で執行部は実施計画に盛り込み、しっかり取組んでいただきたい。

○本日のご議論を踏まえ、成案としたい。

(4) 協議事項（進行：委員長）

①市民政策コメントの結果について（資料1）（国森行財政改革課参事）

- ・平成22年10月15日（金）～11月12日（金）に実施し、106件の意見提案をいただいた。個人からは72件、団体としては、地域審議会から34件いただいた。
- ・いただいた意見は、「修正」「計画へ盛り込み済み」「参考意見」「その他」に区分して対応した。
- ・多く意見をいただいた項目は、基本構想の第3章「人口と財政の長期的な概況と見通し」、基本計画の第2章「計画推進における基本方針」、第3章「施策の展開」①次代を築き担う、たくましい子どもを育む、⑨快適で利便性の高い住みよい都市機能をつくる、⑩国内外に躍進する、競争力のある産業をつくるなどである。

②第9次鳥取市総合計画（答申案）について（資料2）（国森行財政改革課参事）

○基本構想の変更内容

- ・第9次鳥取市総合計画（答申案）の主な修正点は、資料2-2のとおり。
- ・P4～5 長期財政の見通しについて、大規模プロジェクト（市庁舎整備、河原工業団地整備、東部広域可燃物処理場負担金）を見込んだ推計とするとともに、歳入・歳出の見通しを表した。
- ・P19 「土地利用の方針」について、「まちづくりを支える都市の姿」に変更し、都市の機能について考え方を整理した。

○基本計画の変更内容

- ・P27 「とっとりライフ」について、をわかりやすく表現した。
- ・P33 市庁舎の整備を明記した。ただし、今後、議論を進める中で記載内容は調整を行う。
- ・P42 産学官連携の推進は、産業振興の施策として整理した。

- ・ P82 鳥取市若者定住戦略方針の推進の施策として、内容を具体的に示した。
- ・ P95 滞在型観光の促進の施策に、グリーンツーリズムの取組みを追加した。
- ・ P96 海外からの観光入込客増加に向けた取組みの推進の施策に関係団体である鳥取市国際観光推進連絡会、鳥取市国際観光客サポートセンター、国際観光振興機構（J N T O）を追加した。
- ・ 計画全体にわたり、写真、図表をわかりやすいものに変更した。

【質疑応答】

○道上委員長

委員からの意見・質問があればお願いしたい。

○吉弘委員

雇用対策を進める中で若者の雇用の場を創出することは重要だと感じている。この計画の中では、企業が雇用するスタイルが重要視されているが、若者による起業やそれに伴う雇用の場を創出することの施策が手薄ではないか。

○杉本経済観光部長

P92の施策「雇用創出・環境の充実」の主な内容として、「①成長産業における雇用創造」を進める中で、ソーシャル・コミュニティビジネス創出プロジェクトとして、起業化を促進することとしている。ご意見に対しては調整したい。

○道上委員長

P12には、市民アンケート調査による優先すべき施策が掲載され、「雇用・勤労福祉対策」が最重要項目という結果を得ている。市には基本計画の施策へ修正いただくか、実施計画に盛り込んでいただくよう配慮いただきたい。

○西村（陽）委員

目次の3ページ目について、基本計画の第3章以降について施策名を示し、見やすくしていただきたい。

○国森行財政改革課参事

目次については、見やすくなるよう修正をしたい。

○西村（陽）委員

本計画のP82には、移住の施策として「U J I ターンの促進」と記載されている。一方で県はI J U ターンと表現している。市と県が異なった表現であるため、市民にとって不親切と感じる。

○国森行財政改革課参事

これまでの取組経緯等を踏まえるものとしたい。

○森原委員

P4、5の長期財政の見通しのうち、平成25年度に普通建設事業費が135億円となることについて、さらに市民の皆さんにわかりやすく工夫して記載していただけないか。

○国森行財政改革課参事

歳出の見通しの表に※として注釈を入れているが、もう少し目立つよう配慮したい。

○道上委員長

事務局には工夫をお願いしたい。

○道上委員長

第9次鳥取市総合計画は、様々な意見・提案を踏まえ成案としたいが、委員の皆さんからその他の意見・提案はどうか。特にないようであれば、委員長に最終の調整を委任いただき、成案としたい。

(意見なし)

○国森行財政改革課参事

市長への答申を平成22年12月16日午後1時30分から予定し、道上委員長、池原副委員長には出席をお願いしたい。

○道上委員長

事務局と最終の調整をし、成案とする。また、1年余りにわたり委員の皆さんにはご協力いただき感謝申し上げます。

○道上委員長

事前意見書を提出された徳中委員から意見等はないか。

○徳中委員

改めて市民が情報を知ることが大切であると感じている。大人が目線に合わせた広報から子どもにもわかるような広報が必要ではないか。また、広報を通じて大人が子どもに情報を伝えていくことも必要である。

○道上委員長

広報について徳中委員から意見をいただいたが、本計画についても市民が誇れる計画となるよう議論を重ねてきた。計画を進める上でも広報による情報共有について事務局には配慮願いたい。

③実施計画について(資料3)(国森参事)

- ・基本計画に掲げる施策(29本)を構成する具体的な事務事業を年度ごとに示すものとして実施計画を作成する。
- ・この計画は、リーディングプロジェクトや基本計画の施策の主な内容に関わりが深い主な事務事業を対象とし、3カ年の計画を記載する。

【質疑応答】

○道上委員長

進捗状況や数値目標のチェックはどのように行うのか。

○国森行財政改革課参事

行政評価の関係については、鳥取市行財政改革推進市民委員会により行う。

○田中行財政改革課長

総合計画の進捗状況等については、これまでどおり本委員会に報告するものである。

(5) その他

鳥取市庁舎の整備について (羽場総務部長)

- ・本庁舎、第2庁舎はいずれも耐震診断結果から耐震基準を満たしていない。

- ・「鳥取市庁舎等に関する調査特別委員会」「鳥取市庁舎耐震対策検討委員会」から、耐用年数を考慮し、庁舎の新築を進めるべきなど報告を受けた。
- ・市民アンケートを11月下旬から12月上旬に実施し、市民の意向を把握する。
- ・今後5年間に市庁舎を新築すると、有利な国の支援を受けることができ、市の財政負担が軽減される。

【質疑応答】

○道上委員長

市庁舎整備について皆さんからご意見等はないか。

(特になし)

○国森行財政改革課参事

本委員会のご指摘を踏まえ、委員長に最終の内容を確認いただき、答申案とすること、また、今後、市庁舎に関する記載や施策の数値目標等は、最新のものに随時更新することをご了承願う。

(6) 閉会 (田中行財政改革課長)